

認定NPO法人シーズネット非常勤役員の寄稿

＜2026年4月号～2027年3月号まで、外部役員7名の方々からの寄稿文を掲載します＞

シーズネットの会議の話し合いで、シーズネットの役割とは何かとか、シーズネットができた時から、今は社会的に大きな変化があり、その役割も大きく変わったのでは、変わる必要があるのではと議論されることがあります。2001年発足時には、シーズネットの会員は平均年齢66歳でした。2026年平均年齢は76歳と10歳会員の平均年齢も上がりました。また時代は60代70代の人も働き続けることも多く、外国人労働者に依存する職種も多くなってきております。現実に定年後の人たちを中心にするシーズネットも大きな変化を求められています。

そんな折寄稿文を依頼されることになり、久しぶりにシーズネット発足時の資料に目を通す機会を与えていただきました。その中にシーズネットという組織を考える前の資料の中に、中高年の主体的な生き方とネットワークづくり支援といった表現があり、岩見さんは中高年（この時は定年後といった考え方だったようですが）の人のその後の人生を今までの生き方以上に主体的に人生に関わりを持って生きていくためには、ネットワーク作りの支援を行う必要性が綴られておりました。考えてみれば、サークルもそれ以外の活動も全て主体的に自分の人生に関わることで高齢者の生活を豊かにする事業であり、高齢期の人生を豊齢期の人生にするための組織を夢見ていたのではないのでしょうか。社会が変化しようが、定年が伸びようがそんなことにとらわれることなく、シーズネットの役割は一人ひとりの人生を主体的に生きること支援をする組織にあると改めて気づかされました。

私たちは今一度、岩見さんの夢とともに自分自身の人生や生活を考える必要があると思わされました。

監事 小野 忍

（次回は、監事 佐藤 隆さんです）



サークル間リレー



(248) 「朗読会「野いちご」」

おとなのための朗読会です。メンバー3人がそれぞれの個性を生かし作品を選びます。朗読の世界を読み手、聞き手の双方で楽しみ、共有したいと思います。頭に浮かぶ想像の世界をぜひお楽しみください。年に4回開催し、次回は10月13日火曜日午後1時30分からシーズネット研修室で行います。私達3人が笑顔でお待ちしております。

次号は(249)「シーズネット合唱団」

編集後記

あれから10年後、再び襲ってきた熊本地震。3年前に友人と九州旅行をしたときに、新しくなったあのお城の石垣は見てきたのに、見事に崩れてしまいました。2018年9月に発生した北海道胆振東部地震から8年になろうとしています。小さな地震はいまでも時々体験しますが、地震大国の日本は活断層も豊富なようで、いつどこで発生しても不思議はないようようです。

水・電気などライフラインの中断が生活にどれほど影響を与えているかを8年前の地震で思い出しました。災害は忘れた頃にやってくるとも言われています。今一度身の回りの点検・整備をしましょう!! (大西 記)

QRコードを活用してシーズネット
ホームページをご覧ください。



会員数 (7月末現在)

総数：707名(旭川支部213名/函館支部71名)

- | | |
|-------------|-------|
| ・正会員：61名 | 男 182 |
| ・賛助会員：639名 | 女 518 |
| ・団体会員：7名 | 694 |
| ・平均年齢：76.5歳 | |

シーズネット通信9月号 <通巻297>

2026年(令和8年)9月1日発行

発行責任者 奥田 龍人

発行所 認定NPO法人シーズネット広報課

〒001-0010

札幌市北区北10条西4丁目1番地SCビル2階

TEL:011-717-6001 FAX:011-717-6002

AM10:00～PM4:00 土・日・祝・年末年始 休み

e-mail: seedsnet@abelia.ocn.ne.jp

URL: <http://www.seedsnet.gr.jp>

広報専用e-mail: koho@seedsnet.gr.jp